



Professional Power Distribution Module

PDM/LS II

PDM/L II

PDM II

PD12 II

USER'S MANUAL
日本語版



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は、CLASSIC PRO社製のパワー・ディストリビューション・モジュールをお買い上げ頂き、誠に有り難うございます。

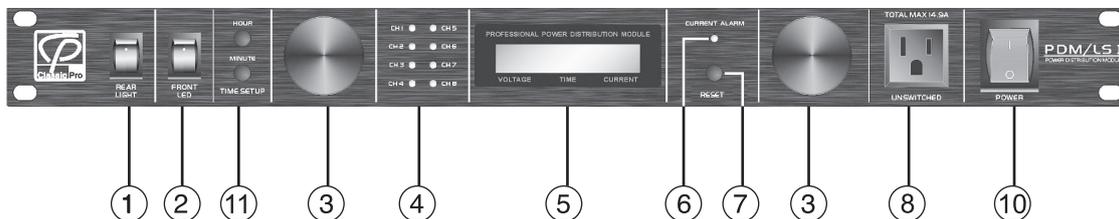
本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い頂く為に、ご使用になる前にこの取り扱い説明書を必ずお読み下さい。尚、本書が保証書となりますのでお読みになった後は大切に保管して下さい。

ご使用前に

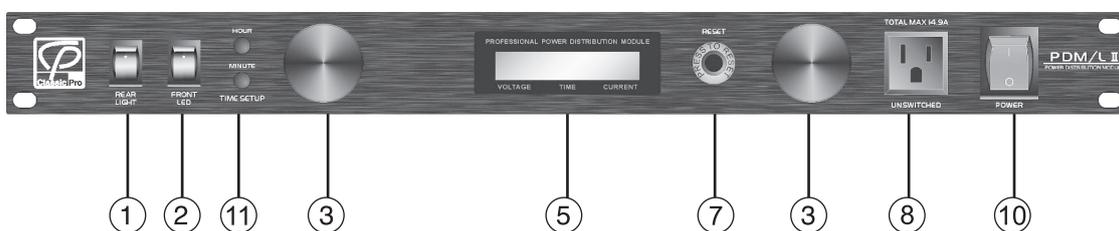
1. この取り扱い説明書にしたがって操作して下さい。
2. 水には大変弱いので、雨などがかからないよう充分ご注意下さい。また空調設備の整っている場所、通気の良い場所でご使用下さい。暖房機器などの発熱元や、直射日光を避けて下さい。
3. 内部には精密な電子部品が多数実装されています。移動及び輸送時には大きな衝撃が加わらないようにして下さい。
4. 本機の設置場所は直射日光の当たる場所やストーブの直前など、高温になりやすい場所を避け、なるべく通気性の良い場所で御使用下さい。
5. 定格電圧AC100V、50/60Hzで御使用下さい。
6. 電源コードは機材への挟みこみ等、無理な力が加わらない様ご注意下さい。
7. 信号の入出力端子に、許容範囲を越える異常電圧が加わらない様にして下さい。針やコイン等の鉄製の小物が本機内部に入り込むと大変危険です。十分ご注意下さい。
8. 万が一本機に異常を感じた場合には、直ちに使用を停止し、販売店もしくは(株)サウンドハウスまでお問い合わせ下さい。
9. 故障や感電事故を防止すると共に、性能を維持する為にも、ケースを開けて内部に触れたりしないで下さい。修理が必要な時には、販売店もしくは(株)サウンドハウスまでお問い合わせ下さい。
10. 本機をお掃除する際には柔らかい布等をお使い下さい。シンナー、ベンジン、溶剤等は本機表面の色や質を変化させる可能性があるためご使用にならないで下さい。

フロントパネル

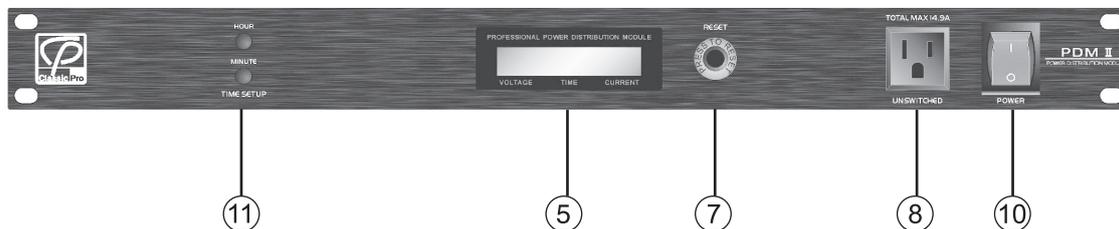
PDM/LS II



PDM/L II



PDM II



PD12 II



1. LIGHTSスイッチ（リアパネル用）

リアパネルのライト用XLR出力端子のオン/オフを切り替えます。

リアパネルにミキサーライトを接続した際、LIGHTSスイッチが「I」の時にオン、「O」の時にオフにそれぞれ切り替わります。（PDM/LS II、PDM/L II）

2. LIGHTSスイッチ

ライト・チューブのオン/オフを切り替えます。LIGHTSスイッチが「I」の時にオン、「O」の時にオフにそれぞれ切り替わります。（PDM/LS II、PDM/L II）

3. ライト・チューブ

フロントパネルに2つのライト・チューブを装備し、LED照明バルブを内蔵しています。チューブを引っ張った状態でPOWERスイッチをオンにするとライトに電源が入ります。電源を切る際はスイッチをオフにしてチューブを押し込んで下さい。（PDM/LS II、PDM/L II）

4. タイムシーケンス・コントロール・インジケータ（CH1～CH8）

タイムシーケンス・コントロール・インジケータはリアパネルのタイムシーケンス・コントロール出力電源ソケットの状態を表示します。タイムシーケンス・コントロール出力電源ソケットに電源を供給するとタイムシーケンス・コントロール・インジケータがCH1から順に点灯します。逆にPDM/LS IIの電源をオフにするとCH8から順に消灯します。（PDM/LS II）

5. ディスプレイ

電圧、時間、電流がそれぞれ表示されます。（PDM/LS II、PDM/L II、PDM II）

6. 過電流警告LED

過電流を供給すると、過電流警告LEDが点滅します。（PDM/LS II）

7. リセットボタン

オーバーロードし、サーキットブレーカーが作動した場合、接続する機器の最大電流の合計が15Aを超えない事を確認し、リセットボタンを押して下さい。電源供給を再開することができます。（PDM/LS II、PDM/L II、PDM II、PD12 II）

8. 電源出力（UNSWITCHED）

電源スイッチに影響されずに常時電源を供給します。（PDM/LS II、PDM/L II、PDM II、PD12 II）

9. 電源出力（SWITCHED）

電源スイッチがオンの時に電源を供給します。

CH9～11は最大10Aの電源を供給します。（PD12 II）

10. 電源スイッチ（POWER）

POWERスイッチが「I」の状態の時に電源がオン、「O」の状態の時にオフになります。

（PDM/LS II、PDM/L II、PDM II、PD12 II）

時刻の合わせ方／時計用電池の交換方法 (PDM/LS II, PDM/L II, PDM II)

11. TIME SETUPボタン

ディスプレイに表示される時刻(時間、分)の調節が可能です。

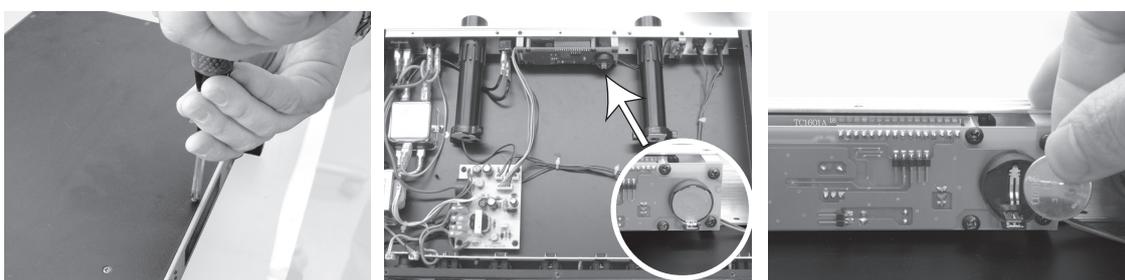
時刻の合わせ方

本体右側のHOUR(時)、MINUTE(分)を使って調整して下さい。



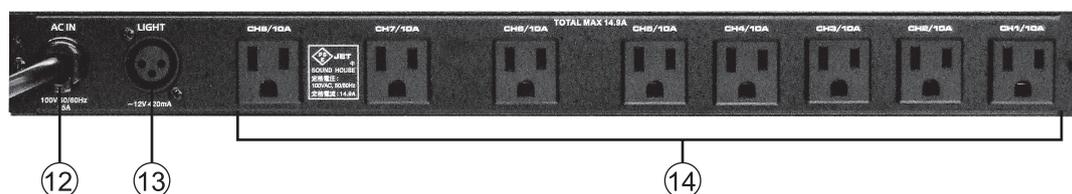
時計用電池の交換方法

時計用電池が切れた場合、上蓋をとめている周辺のネジをはずし、蓋を取り外します。前面パネル中央裏側部分にあるディスプレイモジュールにある、ボタン電池を交換して下さい。



リアパネル

PDM/LS II, PDM/L II, PDM II, PD12 II



12. 入力電源ケーブル (AC電源)

定格電源AC100V±10%、50/60Hzでご使用下さい。

13. ライト電源用XLR出力端子

XLR接続が可能なAC12V/420mA仕様のミキサーライトを接続し、リアパネルを照らすことができます。(PDM/LS II, PDM/L II, PDM II, PD12 II)

14. 電源出力 (SWITCHED)

電源スイッチがオンの時に電源を供給します。

CH1～8は最大10Aの電源を供給します。

PDM/LS IIの出力電源ソケットはタイムシーケンス・コントロールと連動し、CH1から順に電源を供給し、オフの際はCH8から順に電源の供給を停止します。

操作方法

1. 本製品は標準19インチ・ラックにマウントすることが可能です。
2. 電源コードを100Vの壁コンセントに差し込みます。
3. 電子機器の電源プラグを本体の電源出力に差し込みます。
4. 電源スイッチをONの位置にすると接続された電子機器に電源が供給されます。
5. ライトモジュールを使用する時はライト・チューブを引き出してからライト・スイッチをONにします。
注意：ライト・チューブを引き出していない時はライト・スイッチを必ずOFFにして下さい。
6. デジタル・ボルト・メーターで正常な電圧が供給されていることを確認します。メーターは工場出荷時に100Vで正しく表示するよう調整してありますので、通常調整する必要はありません。

電圧/電流のディスプレイ表示調整

PDM/LS II、PDM/L II、PDM IIIは簡単に電圧や電流の表示が調整出来るよう、天板に2ヶ所に微調整用の穴が開いており、フロント寄りから電流調整と電圧調整となっています(下記図参照)。出荷時には塵の進入を防ぐ為にゴムキャップが付いていますので、調整が必要な際はそのゴムキャップを取り外してください。そしてドライバーを使って中のトリムを回すことにより、簡単に微調整が出来ます。トリムを回す際には、力を入れすぎてねじ山が破損することがないようにご注意ください。



保護回路について

CLASSIC PRO PD IIシリーズには、大切な機材を保護するだけでなく、最良の音質を実現するために優れた保護回路が搭載されています。

●サージフィルター保護回路

従来のサージ・フィルターに改良を加えた保護回路を搭載し、外部の電源から瞬間的なスパイク・ボルテージが入力されても、一瞬にして微弱化します。その結果、音響システムや、機材に使用されているパーツ等へのダメージを防ぎ、トラブルを未然に回避することができます。

●ノイズフィルター保護回路

PD IIシリーズに搭載されたノイズフィルターは、電源ラインへのノイズの混入を最小限に防ぐと共に、フィルターの存在による音質への悪影響を回避することで、最良の音質を提供します。

●過剰電源保護回路

電源周りのトラブルやケーブル接続ミスなどのため、過剰な電圧供給や低電圧等の異常電圧が発生した場合でも、PD IIシリーズの保護回路が作動して自動的にシャットダウンし、機材を保護します。

仕様 (PDM/LS II, PDM/L II, PDM II, PD12 II)

寸法(W×H×D)	[本体]	48.5 × 4.5 × 31 cm
	[梱包]	54.5 × 9 × 41 cm
重量	[本体]	4.9 kg
	[梱包]	6kg
筐体仕様	[フロントパネル]	シルクヘアライン・ブラッシュド加工
	[シャーシ]	シルバーパウダー・コーティング加工
使用電源		AC100V±10%、50/60Hz
最大消費電力		2000W/ユニット
最大電流		14.9A /ユニット
制限電圧		220V peak
チャンネル間レスポンスタイム (シーケンス時間)		1 秒(PDM/LS II)
サージ電圧		5,000V
サージ電流		20,000A
ノイズ減衰		トランスバース >20dB、1.5kHz~200mHz
電源ケーブル長		3 m



保証書

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取り扱い方法が不適當（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内の修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合ほどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。